

令和元年11月（第2回）経営協議会議事要旨

日時 令和元年11月20日（水）13時30分～15時50分

場所 本部棟第一会議室

出席者 13/15

（学外委員）亀山 郁夫，門野 八洲雄，伊東 香織，糸島 達也，小林 裕彦，
加藤 貞則，梶谷 俊介の各委員

（学内委員）槇野 博史（学長），高橋 香代（理事），佐野 寛（理事），
那須 保友（理事），渡邊 和良（理事），金澤 右（理事）の各委員

欠席者

（学内委員）なし

（学外委員）板東 久美子，松田 正己の各委員

議事に先立ち、新任の加藤委員の紹介があり、同委員から挨拶があった。

○ 前回議事要旨の確認

令和元年6月開催（第1回）及び9月持ち回り委員会の議事要旨（案）について、原案のとおり承認された。

○ 議事

1 審議事項

（1）令和元年人事院勧告に準拠した対応について

高橋理事から、資料1に基づき、令和元年人事院勧告の概要について説明があり、これに完全に準拠して給与等の改定を実施することとしたい旨提案があり、審議の結果、提案のとおり承認された。

（2）入試手当の見直しについて

高橋理事から、机上配付資料に基づき、これまで大学入試センター試験日の業務従事職員に対し一律に定額の入試手当を支給していたが、より適正な勤務時間を管理するためこれを廃止し、実態に応じて超過勤務手当を支給することとしたい旨提案があり、審議の結果、提案のとおり承認された。

（3）諸規則について

【規則】

- ① 国立大学法人岡山大学職員給与規則の一部改正
- ② 国立大学法人岡山大学非常勤職員就業規則の一部改正
- ③ 国立大学法人岡山大学役員給与規則の一部改正
- ④ 国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則の一部改正

高橋理事から、資料2に基づき、一部改正事項の概要及び改正理由について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

(4) 令和元年12月期 期末特別手当に係る業績勘案率について

高橋理事から、資料3に基づき、令和元年12月期の役員の退職手当及び期末特別手当への業績反映の仕組みについて説明があり、続いて、業績勘案率の概要について提案があり、審議の結果、提案のとおり承認された。

2 報告事項

(1) 「国立大学改革方針」への対応について

学長及び高橋理事から、資料4に基づき、「国立大学改革方針」に対する調書のうち、「第4期以降も見据えた大学の将来構想」案の概要について説明があり、意見を伺いたい旨発言があった。

これに対し、地方の大学の定員は減らさないようにしなければいけない。そのためにも、SDGsを先導的に推進する岡山大学の特色として、地域の産業とか文化歴史に基づいているということは大変大事であり、岡山大学へ行けばどういふ分野が凄く学べるのかということアピールした方がいいこと、SDGsの理念をどのように人文系で展開し、人文的な方向性での目立ち方を意識することがより岡山大学を引き立てるということ、また、地域で学び直しが必要な人を受け入れる新しい大学の在り方を考えてはどうか、また、「文理融合」という語句より中教審の議論を踏まえ「文理横断」という語句を使用した方がいい旨の意見があり、様々な意見交換を行った。

(2) 国連ハイレベル政治フォーラムについて

学長から、資料5に基づき、7月15日開催の国連ハイレベル政治フォーラムにおいて本学のSDGsの取組み状況を紹介したこと及びその概要について報告があった。

(3) 岡山大学統合報告フォーラム2019の実施報告等について

高橋理事から、資料6に基づき、本学の統合報告書2019を作成し、10月26日開催の統合報告フォーラムで配布したこと、並びに当該フォーラムの概要及びそのアンケート結果並びに統合報告書2019の内容について説明及び報告があり、続いて、学長から、SDGs入試の導入について検討していきたい旨発言があった。

これに対し、岡山大学未来懇談会のメンバーに地域経済界の若手人材を加え大学の在り方や地域の課題も検討するなどの取組みをしてはどうかとの意見があり、学長から、検討することとしたい旨発言があった。

(4) 令和2年度概算要求について

渡邊理事から、資料7に基づき、令和2年度概算要求について、本学の運営費交付金の概要及び機能強化経費の要求事項並びに施設整備概算要求事業の概要について報告があった。

(5) 平成30年度財務諸表の承認について

渡邊理事から、資料8に基づき、令和元年8月30日付けで文部科学大臣から平成

30年度財務諸表の承認について通知があった旨報告があった。

(6) 平成30年度決算剰余金（目的積立金）の承認について

渡邊理事から、資料9に基づき、令和元年9月20日付けで文部科学大臣から剰余金の翌事業年度への繰越し等の承認について通知があった旨報告があった。

(7) 工学部・環境理工学部の再編について

高橋理事及び菅副学長から、資料10に基づき、工学部と環境理工学部を再編統合し、令和3年4月に設置予定の新生工学部の構想について報告があった。

これに対し、新学部の名称を変更しないことの検討状況及び理由、入学試験及び入学後のコース選択の方法、再編に伴い止める授業の有無について質疑応答があり、コース名からは建築や土木を履修することがわからないため履修可能な事項もしっかり広報することや文理融合の文言使用についての指摘があった。

(8) 岡山大学におけるベンチャー企業支援策について

那須理事から、資料11に基づき、大学発ベンチャー企業支援策として、収益を伴う事業（知的財産実施許諾等）の対価として現金に代えて新株予約権等を取得するように制度整備を行った旨報告があった。

3 その他

(1) その他

渡邊理事から、監事候補者の選考について説明があった。

(2) 次回開催日について

今回は、1月22日（水）13時30分から鹿田地区において開催することとなった。

以上